



# 池島魂



教育目標 「愛顔でより良い未来に向かって努力する子供の育成」

文責：校長

## 自分の「言葉」&「態度」&「行動」に意識的に 「愛顔」を添えていくからこそ 身に付く「人間力」があります！

10月1日（日）、さわやかな秋晴れのもと、外海中学校との合同体育祭が開催されました。去年は、台風接近のため延期されたましたが、今年はその心配もなく開催できたこと、池島っ子が練習からしっかり参加できたことはありがたいことです。

私は、体育祭の練習・準備から外海中にお世話になっていますし、会場準備は当日の朝しかできないこともあって、6：50ごろに外海中に出向き最終的な会場準備をしました。外海中の教頭先生（体育担当）や池島小中の体育主任、外海中の生徒の有志は、すでにグラウンドで準備はじめる様子でしたので、私も久しぶりにテント設営や機材運びなどを気持ちよく行いました。外海中の生徒たちが、「おはようございます！」と笑顔でさわやかにあいさつしてくれたことや「私がもちます！」と機材を率先して運んでくれたりしてくれたことが、大い私の気持ちを晴れやかにしてくれたのだと思います。

その後、予定通りのプログラムで体育祭は進行されました。

☆「タグ取りサバイバル」での**俊敏性**・・・

☆「ソーラン節」での**力強さ**・・・

☆「長縄跳び」での**仲間意識、協力性**・・・

そして何よりも

☆「紅白リレー」でのバックストレートをすぎても**スピードが落ちない走り**に

たいへん感心しました！

この体力的な成長は、授業や部活、昼休み等の練習の成果ですね！さらに上を目指してほしいです。



小学校では9/26（火）に稲刈りが、9/27（水）に社会科見学が行なわれましたが、池島っ子も外海中や神浦小の児童生徒たちも、一人一人にとって、この秋という季節を「実りのある秋」にするために、私達教師が、そして保護者の方々が、一番身近な大人として何を伝え、何を意識させていけばいいのか・・・ もちろん今回の体育祭や稲刈りなどでの頑張りを賞賛し、生徒の自己肯定感や自己有用感を高めていくことはとても大切なことだと思います。しかし、それだけで終わらせるのではなく、

「体育祭や稲刈りなどでのみなさんの輝き、そして頑張りを、次は自分の生き方につなげていく」、その方向性を示唆し、新たな一歩につなげられるよう支援していくことも、より必要なことです。 そして、そのために大切なこと・・・、

☆「あいさつは自分から元気よくやらずにちゃん！」とか

☆「周りの人たちに感謝の気持ちを言葉や態度でしっかり表現しなくちゃな！」とか

☆「まわりにしっかり伝わる話し方・・・、よいところを取り入れていかなくちゃな！」

など、自分のこれまでの言葉や態度、行動を振り返って、実際に言動にうつしていけるよう、心の成長につなげていけるよう支援していくことです。

温かい励ましの声かけをよろしくお願いします。



